

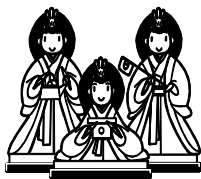


田辺東部小学校

田辺東部小学校だより
平成28年2月号 No.266 より

春が待ち遠しい！！

立春が過ぎ、暦の上ではもう春です。あたたかくなったなあと思えば、とても寒い日が続いたりして、春がくるのが待ち遠しいこの頃です。さて、インフルエンザの状況についてみてみますと、田辺市では1月から2月にかけて流行の兆しを少し見せたようですが、現在本校での罹患者は数人程度というところです。日々の体調管理には十分注意していただくとともに、手洗い・うがいの励行と「早寝・早起き・朝ごはん」について、ご家庭でもご協力いただけますようよろしくお願いします。1月は「いく」・2月は「にげる」・3月は「さる」といわれるように、3学期はあっという間に終わってしまいます。学校では卒業式・修了式を約1ヶ月後に控え、年間の学習のまとめや生活の振り返りを行っています。さああたたかい春がやってくるまでもうひとがんばりです！



『学校評価アンケート』集計速報

学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

今年度は96.8%の回答をいただきました。保護者の方々には、意識を高くお持ちいただいていることに深く感謝申し上げます。結果の詳細は後日お知らせ致しますが、ここでは速報として概要を報告させていただきます。

全10項目の設問に対し、「A：あてはまる」と「B：どちらかといえばあてはまる」のいずれかに回答された方の平均の割合は91%ありました。ありがとうございました。高い支持率の背景には、本校教育活動全般に対して、保護者の皆様からのご理解ご支援があつてのことと考えております。中でも、「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」「安全対策」「教職員」「校舎や教室の管理」は90%を超えており、学校としてはありがたいと思うと同時に、これに満足してはと感じています。結果を分析して見えてきた課題については、次年度の重点課題に位置づけ、改善に向けた取組を進めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

～1年生 昭和幼稚園との交流～

1月29日、昭和幼稚園の年長さんが来ました。1年生教室で授業の様子を見たあと、体育館でボール遊びをいっしょにしました。1年生のみなさんもいよいよお兄さんお姉さんですね！



～4年生 福祉学習～

福祉協議会の方々にご協力をいただき、視覚や聴覚に障害のある方々からお話をうかがいました。そしてアイマスクや点字の体験をしました。また、手話も少し教わりました。



～2年生 大切な命～

2月9日、ちひろ助産院の太平助産師に来ていただき、「みんな大事な子」の授業をしていただきました。大きな子宮から生まれる体験をして、命の大切さを学習することができました。



～5年生 情報モラル教室～

青少年センターより、携帯やネットの使い方について教えていただきました。はさみや包丁と同じで非常に便利な物だが使い方間違えると凶器にもなることがわかりました。



～3年生 クラブ見学 つどいの家～

2月2日、クラブ見学をしました。4月からは高学年の仲間入りです。また、8、9日とクラスごとにつどいの家に行きました。昔の道具がたくさんあり、先人の知恵に驚きました。



～6年生 租税教室 薬物乱用防止教室～

世の中から税金がなくなったらどうなるか…。アニメでわかりやすく教えていただきました。また薬物が人体に与える影響や依存の怖さなど教えていただき、しっかり理解しました。



平成28年3月号 (2016年)

公民館だより

ひがし地区 人口および世帯数 (1月末現在)

人口 6,388人 2,911世帯

(男性) 3,017人

(女性) 3,371人



編集・発行 田辺市南新万 28-1 ひがし公民館 館長：吹揚 克之 主事：茶木 晃

電話 22-2088 FAX 81-3301 田辺市ホームページ <http://www.city.tanabe.lg.jp/>

ごあいさつ

公民館長

吹揚克之

「鯛かふて海女(あま)と酒くむはる日かな」。大江丸の句である。穏やかで春めく日、さくら鯛の「浜焼き」を、さかなに呑む酒の味わいを詠んだのだろうか。子どもの頃、母が瀬戸内の土産(みやげ)に尺五ぐらいの鯛の塩焼きを土産に持ち帰ったことがあった。いよいよ3月。生きとし生きるもの、せい気あふれるこの時季。おおいにご活動くださいませ。以下ご報告します。

●校区協議会開催(2月4日実施)

田辺東部小学校校区内の役員の方々が集まって、児童、生徒の安心安全に関して一年間の活動の報告と、質疑がありました。学校関係の話が中心ですが、大人に関することもありました。広い世の中では、相変わらず幼児、児童、生徒の生死にかかわる話題が絶えません。中には痛ましいできごともあります。俗に、「治にいて乱を忘れず」という言葉があります。平穏の時こそ気を引き締めて生活をしたいものです。

●学社融合 「語り部とは？」東部小学校6年生に学習会開催(2月8日実施)

1月22日に小中学生の、「子ども達が語り継ぐ田辺市熊野古道語り部ジュニア発表会」ということで、熊野古道の沿道筋の学校の「語り」がありました。小学生は日本語で案内を、中学生は英語で紹介してくれました。とても文化程度の高いとりくみと言えるものでした。東部小校区は該当しなかったのですが、今後のためにと「語り部」について私が講師となり、田辺の名所旧跡を映像で学習する機会を1時間設けさせて頂きました。ちょっとむずかしい部分もあったかと思います。

●人権擁護連盟主催の講演(2月21日実施)

助産婦の田中知恵さんの講演、「地域での活動について」がありました。生まれ出た児の命を大切に、生まれた児を人として生きられるように、献身的に地域で支援している様子を、映像を活用して講演してくれました。「現状をなんとかしたい」という講演者の熱い思いが、共感をよんでいたように思いました。

●太陽光発電設備・蓄電池システム設備工事完了

田辺東部小学校の南側の敷地に、太陽光発電設備・蓄電池システム設備の機材が設営されます。この施設は、大きな災害発生などで電力が停電、中断した時に、点灯できる「非常灯」の役割を担います。工事に約1,900万円かかりました。「備えあれば憂いなし」です。小学校側の熱心な啓発と、市の防災計画の一環として完成することになりました。

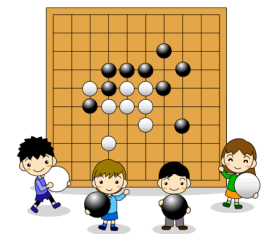
●年度末の行事

- ・「人権と防災」・・・3月12日(土)実施。映像を素材に研修します。多数ご来場ください。
- ・「グラウンドゴルフ」・・・公民館主催四町親善大会です。多数ご参加ください。
- ・「学校関係」・・・中学校の卒業式は8日、県立高校入試は10日、11日。小学校の卒業式は23日です。



【ほうらい坂の菜の花 2月23日撮影】

第61回ひがし親善囲碁大会



ひがし公民館では、第61回親善囲碁大会を下記のとおり開催します。ご近所・ご友人お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

- 日 時 平成28年3月27日(日)
受 付 午前9時
対局開始 午前9時30分
- 場 所 ひがしコミュニティセンター
- 参加費 1,500円
- 申込み 3月17日(木)まで
住所・氏名・電話番号・段級を下記事務局までお申込みください。
- その他 段・級に分かれてのリーグ戦
- 事務局 ひがし公民館 ☎22-2088



グラウンドゴルフ大会

ひがし公民館では、グラウンドゴルフ大会を開催します。グラウンドゴルフは誰でも楽しむことができ、初めての方でも手軽に楽しめるスポーツです。この機会にチャレンジしてみませんか。

- 日 時 平成28年3月19日(土)
午前8時45分受付 9時開始 ※雨天中止
- 場 所 田辺東部小学校グラウンド
- 参加費 各大会300円(飲み物、抽選会)
- 賞 品 成績上位の者、抽選会
- 申込先 ひがし公民館(☎22-2088)
- 締切り 3月14日(月)
- その他 道具は公民館でも準備しますが、個人でお持ちの方はご持参ください。



ひがし公民館 防災講座 ～災害から身を守るために～

- 日 時 平成28年3月12日(土) 午前9時から 約2時間程度
- 内 容 映像観賞、講話、避難所設営体験、施設見学等の体験型講座
①DVD観賞「東日本大震災から学ぶ 津波・命を守る心構え」
②田辺襲来の地震について紹介 講師：ひがし公民館 吹揚 克之 館長
③災害時にも電力供給が可能な太陽光蓄電設備見学
④避難所設営体験「ダンボール間仕切り組み立て」
- 会 場 ひがしコミュニティセンター
- 事務局 ひがし公民館 ☎22-2088



ひがし・東部・南部公民館3館合同ソフトバレーボール大会結果

ひがし・東部・南部公民館では、2月14日(日)、田辺東部小学校体育館において、恒例の3館合同ソフトバレーボール大会を開催しました。大会当日は、各チーム総当りによるリーグ戦で熱戦を繰り広げました。大会の上位入賞チームは次のとおりです。

- 1位 イチカバチカ (3公民館混成)
- 2位 リーフ (ひがし公民館)
- 3位 マッシュ (南部公民館)



高雄中学校

高雄中学校・学校だより
第9号 平成28年1月29日より

「たより」に想う

新年は暖かい日々が続いていましたが、一転、大寒波が襲来し高雄中学校もすっぽりと雪に覆われました。楽しそうに雪合戦や雪だるまに興じる生徒の声が校舎のあちこちで聞かれました。気がつくとも早いもので来週は2月です。そして卒業・進級まで残り2ヶ月となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、本年度の教育活動の締めくくりに向けて、ご意見ご指導等をいただきますと共に、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、高雄中学校では、各学年や各学級から、いろんな「たより」が出されていますが、生徒の皆さんはどういう思いで読んでいるのでしょうか。また、きちんと家庭に持って帰り、保護者の方にも読んでいただいているのでしょうか。

1学年は4名の担任がそれぞれ学級通信を発行し、クラス独特の雰囲気表現をしています。そしてどの通信も100号に迫っています。2学年は学年主任が発行する学年通信が1年時から継続して335号を数えました。タイムリーな題材は毎号が道徳教材に思えます。他に学級通信を発行している担任もいます。3学年も担任が学級通信を独自に発行していますが、中には、生徒一人ひとりの感想や意見をほぼ日刊でしかも丁寧な手書きで表している通信があります。また通信のタイトル文字を担当がその都度手書きで記した通信もあります。生産学級の通信は7名の生徒の生き活きとした活動が手に取るように感じられる学級通信です。

「たより」は他にもあります。毎月発行の「学校だより」、各学年それぞれの学年通信、保健室からの「保健だより」、部活動の顧問が発行する「クラブ通信」、また教科担任が発行している通信、そして生徒の手による「生徒会だより」などもあります。

そして、これらの「たより」に共通して言えることは、1日の限られたわずかな時間の中でそれぞれの先生が寸暇を惜しんで作成しているということです。

私はそれぞれ出される「たより」には必ず目を通し、その内容にも大変興味を持っています。

「学年通信」や「たより」といったものは、出さなければいけないといったものではなく、皆さんの学校生活の様子や先生の考え、人としての生き方等について、皆さん自身やお家の方々にも共に考えてもらえたらとの思いから、先生の善意で出されるものだと思います。たかが通信、されど通信です。「紙切れ一枚、読むのもしんどいわ。」そういうふう考えるのか、「先生が自分たちのために一生懸命作ってくれたもの。しっかり読んで、家の人にも見てもらおう。」と考えるのか。たかが紙切れ一枚の通信であっても、受け止め方によっては人生を変えることだってあるのです。先生の善意に善意で応えられる、そんな生徒であってほしいと願います。

高雄中学校の先生たちの愛情がいっぱい詰まった「たより」や「通信」をこれからも大切にしていきたいと思います。
学校長 阪本 博只

子どもたちが語り継ぐ田辺市熊野古道語り部ジュニア発表会

1月22日(金)に紀南文館大ホールにて、「子どもたちが語り継ぐ田辺市熊野古道語り部ジュニア発表会」に1,2年生全員が参加しました。高雄中学校は校区内に秋津王子と万呂王子があるので旅籠(はたご)や会津川、各王子など、小学生が日本語で高雄中学生は英語で発表しました。3年生女子の8人が緊張しながらもきれいな英語ですばらしい発表が出来ました。



1月17日(日)日高川町で行われた第49回紀南地方中学校新人駅伝競争大会で女子は見事2位以下に200m以上も離し優勝しました。男子も健闘し1位に食らいついで2年連続の見事2位でした。

女子チーム

- 1区 楠本 風(区間3位)
- 2区 楠本風花(区間賞)
- 3区 船山朱里(区間2位)
- 4区 寺本 桜(区間賞)
- 5区 鈴木杏奈(区間賞)

男子チーム

- 1区 田上勝梧
- 2区 大矢浩嵩
- 3区 尾崎太一
- 4区 山本宗典(区間3位)
- 5区 咲真空(区間3位)

